資料1-2

「県民健康調査」甲状腺検査 本格検査（検査７回目）実施状況

令和８年６月 30 日現在

Ⅰ　調査概要

１．目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、甲状腺の状態を把握するための先行検査及び甲状腺の状態を継続して確認するための本格検査（検査 2～6 回目）に引き続き、本格検査（検査７回目）を実施する。

２．対象者

震災時福島県にお住いの概ね 18 歳以下であった全県民（平成４年４月２日から平成 24 年４月１日までに生まれた福島県民）

３．実施期間

令和７年４月から（令和７年度～令和８年度）

（１）18 歳以下の対象者

令和７年度から令和８年度の２か年で実施

（２）19 歳以上の対象者

年齢（学年）ごとに実施

平成 14 年度～18 年度生まれの方

（３）節目の検査対象者

20 歳を超えた方は、５年ごとの節目の検査を実施

令和７年度：平成７年度、12 年度生まれの方

令和８年度：平成８年度、13 年度生まれの方

なお、報告については別途行う。

４．実施機関（令和８年６月 30 日現在の協定締結数）

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、対象者の利便性も考慮し、福島県内外の医療機関等と連携して検査を実施している。

（１）一次検査

（ⅰ）　県内検査実施機関　82 か所

（ⅱ）　県外検査実施機関　165 か所

（２）二次検査

（ⅰ）　県内検査実施機関　７か所（福島県立医科大学を含む）

（ⅱ）　県外検査実施機関　48 か所

５．検査方法

（１）一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

（ⅰ）　A 判定：(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合

(A2) 5.0 ㎜以下の結節や 20.0 ㎜以下ののう胞を認めた場合

（ⅱ）　B 判定：5.1 ㎜以上の結節や 20.1 ㎜以上ののう胞を認めた場合

A2 の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した場合も含む。

（ⅲ）　C 判定：甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合

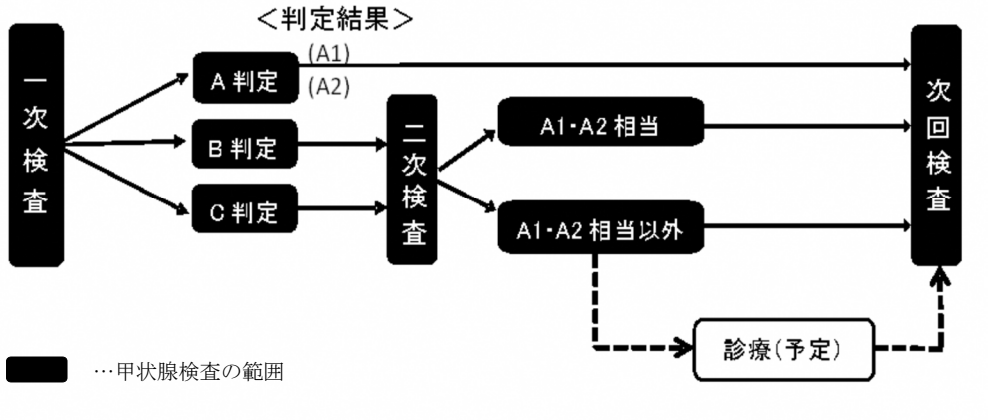
（２）二次検査

一次検査の結果、B 判定または C 判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

なお、二次検査の結果、診療（予定）となる方がいる。

（３）検査の流れ

図 1.検査の流れ



６．実施対象年度別市町村

令和 7 年度～令和 8 年度の各実施対象市町村は次のとおり。（18 歳以下の対象者）

図 2. 実施対象年度別市町村



Ⅱ　調査結果概要（令和 8 年 6 月 30 日現在）

1．一次検査結果

（1）一次検査実施状況

令和 8 年 6 月 30 日までに 25,795 人（15.0%）の検査を実施した。

そのうち、25,157 人 (97.5%) の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送した。

検査結果は A1 判定の方が 6,603 人（26.2%）、A2 判定の方が 18,092 人（71.9%）、B 判定の方が 462 人（1.8%）、C 判定の方は 0 人であった。

表 1.一次検査進捗状況

	対象者数（人）	受診者数（人）		結果判定数（人）				
		受診率（%）	うち県外受診	判定率（%）	判定区分別内訳（割合（%））			
					A		二次検査対象者	
	ア	イ（イ/ア）		ウ（ウ/イ）	A1　エ（エ/ウ）	A2　オ（オ/ウ）	B　カ（カ/ウ）	C　キ（キ/ウ）
令和7年度（2025年度）実施対象市町村計	99,003	22,231（22.5）	1,529	22,168（99.7）	5,761（26.0）	16,018（72.3）	389（1.8）	0（0.0）
令和8年度（2026年度）実施対象市町村計	72,964	3,564（4.9）	255	2,989（83.9）	842（28.2）	2,074（69.4）	73（2.4）	0（0.0）
合計	171,967	25,795（15.0）	1,784	25,157（97.5）	6,603（26.2）	18,092（71.9）	462（1.8）	0（0.0）

表 2.結節・のう胞の人数・割合（詳細は別表 1 のとおり）

	結果判定数（人）	アに対する結節・のう胞の人数（割合（%））			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上	5.0mm以下	20.1mm以上	20.0mm以下
	ア	イ（イ/ア）	ウ（ウ/ア）	エ（エ/ア）	オ（オ/ア）
令和7年度（2025年度）実施対象市町村計	22,168	389（1.8）	218（1.0）	0（0.0）	16,241（73.3）
令和8年度（2026年度）実施対象市町村計	2,989	73（2.4）	42（1.4）	0（0.0）	2,111（70.6）
合計	25,157	462（1.8）	260（1.0）	0（0.0）	18,352（72.9）

・小数で表示されている数値は、その下の位で四捨五入を行っている。以降の表も同様である。

・5 年ごとの節目に検査を行う対象者（平成 4 年度～平成 13 年度生まれ）を除いている。節目の検査対象者については、別途、計上する。

・平成 7 年度生まれの対象者（約 21,000 人）及び平成 12 年度生まれの対象者（約 20,000 人）は令和 7 年度、平成 8 年度生まれの対象者（約 21,000 人）及び平成 13 年度生まれの対象者（約 20,000 人）は令和 8 年度に検査を実施。

（2）年齢階級別受診率

各年度4月1日時点の年齢階級別の受診率は表3のとおり。

表3.実施対象市町村における年齢階級別受診率

		計	年齢階級別内訳	
令和7年度(2025年度) 実施対象市町村計	年齢階級 注		13～17歳	18～24歳
	対象者数(人) ア	99,003	46,951	52,052
	受診者数(人) イ	22,231	20,897	1,334
	受診率(%) イ／ア	22.5	44.5	2.6
令和8年度(2026年度) 実施対象市町村計	年齢階級 注		13～17歳	18～24歳
	対象者数(人) ア	72,964	26,984	45,980
	受診者数(人) イ	3,564	2,117	1,447
	受診率(%) イ／ア	4.9	7.8	3.1
合　　計	対象者数(人) ア	171,967	73,935	98,032
	受診者数(人) イ	25,795	23,014	2,781
	受診率(%) イ／ア	15.0	31.1	2.8

注　年齢階級は、各年度4月1日時点の年齢。

（3）本格検査（検査6回目）結果との比較

本格検査（検査7回目）を受診した方の本格検査（検査6回目）結果との比較については表4のとおり。

検査6回目でA判定（A1及びA2判定）と判断された21,299人（*1の合計）のうち、検査7回目でA判定は21,111人（*2の合計）で99.1%、B判定は188人（*3の合計）で0.9%であった。

また、検査6回目でB判定と判断された225人のうち、検査7回目でA判定は33人（*4の合計）で14.7%、B判定は192人で85.3%であった。

表4.本格検査(検査6回目)結果との比較

			本格検査 (検査6回目)結果 計 注1 ア	本格検査(検査7回目)結果内訳 注2			
				A		B エ (エ/ア)	C オ (オ/ア)
				A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)		
本格検査(検査6回目)検査結果	A	A1	*1 5,401 (100.0)	*2 4,040 (74.8)	*2 1,333 (24.7)	*3 28 (0.5)	0 (0.0)
		A2	*1 15,898 (100.0)	*2 1,570 (9.9)	*2 14,168 (89.1)	*3 160 (1.0)	0 (0.0)
	B		225 (100.0)	*4 2 (0.9)	*4 31 (13.8)	192 (85.3)	0 (0.0)
	C		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	受診なし		3,633 (100.0)	991 (27.3)	2,560 (70.5)	82 (2.3)	0 (0.0)
計			25,157 (100.0)	6,603 (26.2)	18,092 (71.9)	462 (1.8)	0 (0.0)

注1　上段は検査7回目結果判定者の検査6回目検査結果（人）。検査6回目結果総数の内訳ではない。

注2　上段は検査6回目結果に対する検査7回目の検査結果内訳（人）。下段は割合（%）。

２．二次検査結果

（１）二次検査実施状況

令和８年６月 30 日までに、対象者 462 人のうち 279 人（60.4%）が受診し、そのうち 251 人（90.0%）が二次検査を終了した。

その 251 人のうち、詳細な検査の結果、27 人（A1 相当 1 人と A2 相当 26 人）（10.8%）は、一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された（甲状腺に疾病のある方を含む）。224 人（89.2%）は、A1・A2 相当以外と確認された。

表 5.二次検査進捗状況

	対象者数（人）	受診者数(人)		結果確定数(人)				
		受診率（%）	確定率（%）	A1相当	A2相当	A1･A2相当以外	
							うち細胞診受診者
	ア	イ（イ/ア）	ウ（ウ/イ）	エ（エ/ウ）	オ（オ/ウ）	カ（カ/ウ）	キ（キ/カ）
令和07年度（2025年度）実施対象市町村計	389	234（60.2）	216（92.3）	0（0.0）	25（11.6）	191（88.4）	13（6.8）
令和8年度（2026年度）実施対象市町村	73	45（61.6）	35（77.8）	1（2.9）	1（2.9）	33（94.3）	1（3.0）
合計	462	279（60.4）	251（90.0）	1（0.4）	26（10.4）	224（89.2）	14（6.3）

（２）細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を実施した方のうち、７人が悪性ないし悪性疑いの判定となった。

７人の性別は男性３人、女性４人であった。

表 6.細胞診結果

ア　令和７年度（2025 年度）実施対象市町村
・悪性ないし悪性疑い　６人
・男性：女性　３人：３人
イ　令和８年度（2026 年度）実施対象市町村
・悪性ないし悪性疑い　１人
・男性：女性　０人：１人
ウ　合計
・悪性ないし悪性疑い　７人
・男性：女性　３人：４人

３．こころのケア・サポート

検査対象者へのこころのケア・サポートとして、次の取組を行っている。

（１）一次検査のサポートについて

甲状腺検査対象者に対して、公共施設等の一般会場では、検査結果説明ブースにおいて、検査終了後、医師が超音波画像を提示しながら結果の説明を行った。

令和7年4月以降、令和8年6月30日現在で、全会場で検査結果説明ブースを設置し、受診者491人のうち491人（100％）が利用した。

（２）出前授業について（検査7回目）

検査対象者に甲状腺検査の理解を深めてもらうため、出前授業を実施している。

令和7年4月から令和8年6月30日まで、5か所（中学校4校、高等学校1校）で346人に対して説明等を行った。なお、延べ人数は17,296人となっている。

（３）二次検査のサポートについて

福島県立医科大学内にサポートチームを立ち上げ、二次検査対象者に対して、心配や不安へのこころのケア・サポートを行い、その他WEB相談による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、本格検査（検査7回目）開始以降、令和8年6月30日現在で、133人のサポートをしており、性別は男性46人、女性87人であった。この方々に延べ214回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時133回（62.1％）、2回目以降受診時81回（37.9％）であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームと連携し、継続して支援を行っている。

別表 1

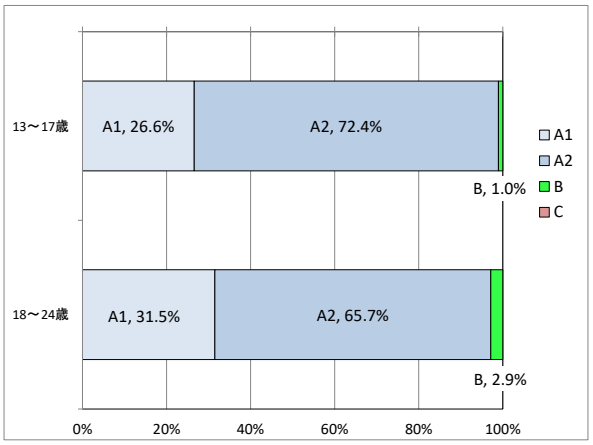
1　検査結果判定者の年齢及び性別

（単位　人）

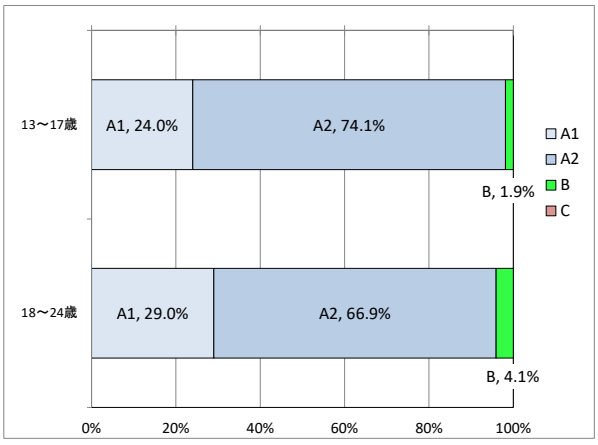
令和 8 年 6 月 30 日現在

判定・性別 / 年齢階級	A						B			C			合計		
	A1			A2											
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
13～17歳	2,791	2,366	5,157	7,602	7,307	14,909	109	184	293	0	0	0	10,502	9,857	20,359
18～24歳	694	752	1,446	1,447	1,736	3,183	63	106	169	0	0	0	2,204	2,594	4,798
合計	3,485	3,118	6,603	9,049	9,043	18,092	172	290	462	0	0	0	12,706	12,451	25,157

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】

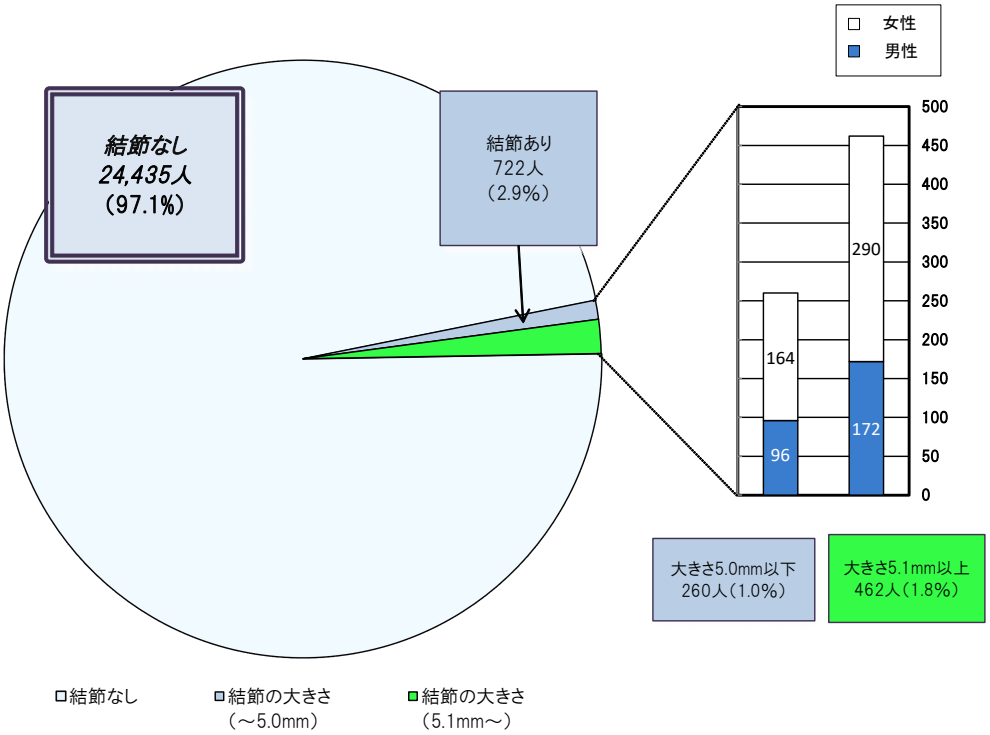


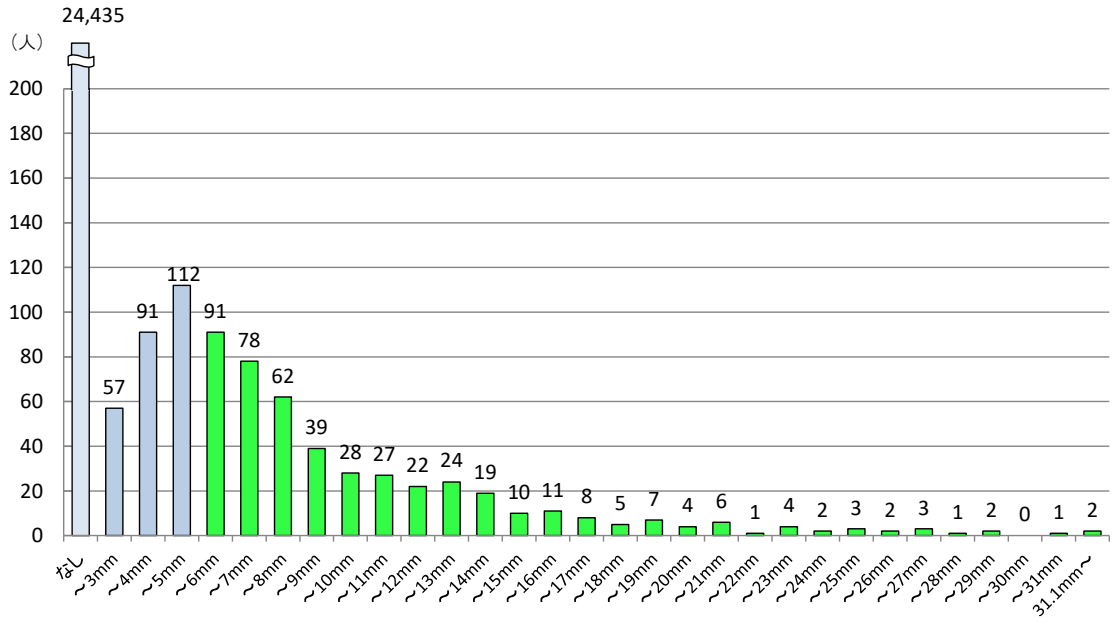
2　結節の有無及び大きさ

（単位　人）

令和 8 年 6 月 30 日現在

結節の有無･大きさ	全体	男性	女性	判定区分	割合
なし	24,435	12,438	11,997	A1	97.1%
～3.0mm	57	18	39	A2	1.0%
3.1～5.0mm	203	78	125		
5.1～10.0mm	298	115	183	B	1.8%
10.1～15.0mm	102	40	62		
15.1～20.0mm	35	10	25		
20.1～25.0mm	16	3	13		
25.1mm～	11	4	7		
計	25,157	12,706	12,451		





3　のう胞の有無及び大きさ

（単位　人）

令和 8 年 6 月 30 日現在

のう胞の有無･大きさ	全体	男性	女性	判定区分	割合
なし	6,805	3,568	3,237	A1	62.5%
～3.0mm	8,922	4,684	4,238	A2	
3.1～5.0mm	7,744	3,801	3,943		37.5%
5.1～10.0mm	1,643	641	1,002		
10.1～15.0mm	37	11	26		
15.1～20.0mm	6	1	5		
20.1～25.0mm	0	0	0	B	0.00%
25.1mm～	0	0	0		
計	25,157	12,706	12,451		

